

学習課題(小学校4年生)

【音楽】パソコンなどで、見たりきいたりできる人は、取り組んでみましょう。

<学習内容>

◆せんりつの特徴にあったふき方を考えて、『陽気な船長』を
リコーダーで演奏しましょう。（教科書32～33ページ）

※参考動画 http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/gakushuukadai_shou4.html



(1) 『陽気な船長』をきいて、曲の感じをつかみましょう。

※イの部分は上のパートに着目してききましょう。

※アとイのせんりつの特徴を比べてみましょう。

アのせんりつ

はなれた音にとぶことが多い。

イのせんりつ

となり合った音に進むことが多い。

※右上 QRコードから範奏をきくことができます。

(2) せんりつのとくちょうに合ったふき方を考えて演奏しましょう。

※教科書33ページの「新しくおぼえること」に書いてある「スタッカート」について確認しましょう。

※スタッカートがついているところ（アのせんりつ）とついていないところ（イのせんりつ）の違いが分かるように演奏しましょう。

アのせんりつ

スタッカートがついているので、「トゥッ トゥッ
トゥッ」と言うようにふきます。

イのせんりつ

音が途切れないように「トゥートゥートゥー」と言
うようにふきます。

※教科書33ページの「タンギングと息の使い方」をさんこうにし
ましょう。

※アとイのせんりつの演奏の様子は動画でも確認できます。

(3) イの下のパートを演奏しましょう。

※上と下の二つのせんりつのひびき合いを感じながら演奏しましょう。

※二つのパートを合わせて演奏した様子は動画でも確認できます。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・スタッカートがついていて弾んだ感じがするアの旋律と、音がつながってなめらかな感じがするイの旋律の違いが楽しい楽曲です。それぞれの旋律の特徴に気が付けるよう、音楽をくり返し聴いたり、楽譜を見たりしてください。
- ・スタッカートの演奏が難しい場合は、「トゥッ」で歌い、舌が歯の裏側について息の流れが止まる感覚をつかませるようにします。